

ひみねの詩が聞こえる

歴史をたどり、今蘇る……

# 桃と菜の花

# ふるさと祭り

日本一の桃源郷、

桃の花と菜の花の共演が織りなす

奇跡のコントラスト

歴史とロマンの地、笛吹市御坂町

この見事な風景を見れるのはここだけ

ぜひ、笛吹桃源郷にお越しください

春の訪れを感じてください。

## 2026 **メイン** 4月11日(土) 12日(日)

主催：桃と菜の花ふるさと祭り実行委員会 / ひみね地域活性化推進協議会 / TEL 055-264-1818

4月下旬まで花がたのしめます。

会場 9:00~16:00

笛吹市御坂町上黒駒桂野地区

黒駒勝蔵紙芝居



### 期間中は多彩な催しを開催!

清水と山梨の名産、物産コーナーもあります。



御坂天雷太鼓

ひみねの市

珠 (TAMAKI) スティールパン・ライブ



イメージ



ミニライブ 津軽三味線

御坂音頭

ベリーダンスショー

花魁道中

空手演武

# 周辺観光スポット



**7. 黒駒勝蔵墓と碑 黒駒勝蔵資料室**  
 黒駒勝蔵没後150年を記念して、小池義彦氏の屋敷内の墓所に記念碑を建立しました。ひみね地域活性化推進協議会の活動の一環です。金川の河原の石、黒御影石に刻んだ草莽の志士、勝蔵の実像に迫っています。



**5. 御坂路さくら公園**

**3. 称願寺**

**7. 黒駒勝蔵碑**  
**6. 米山愛紫の歌碑**

**桃と菜の花ふるさとまつり会場**

**4. 檜峯神社**

**2. 黒駒合戦の激戦場**  
 カムイ御坂スキー場

甲府国際 C.C

## ～黒駒地区ゆかりの人物～

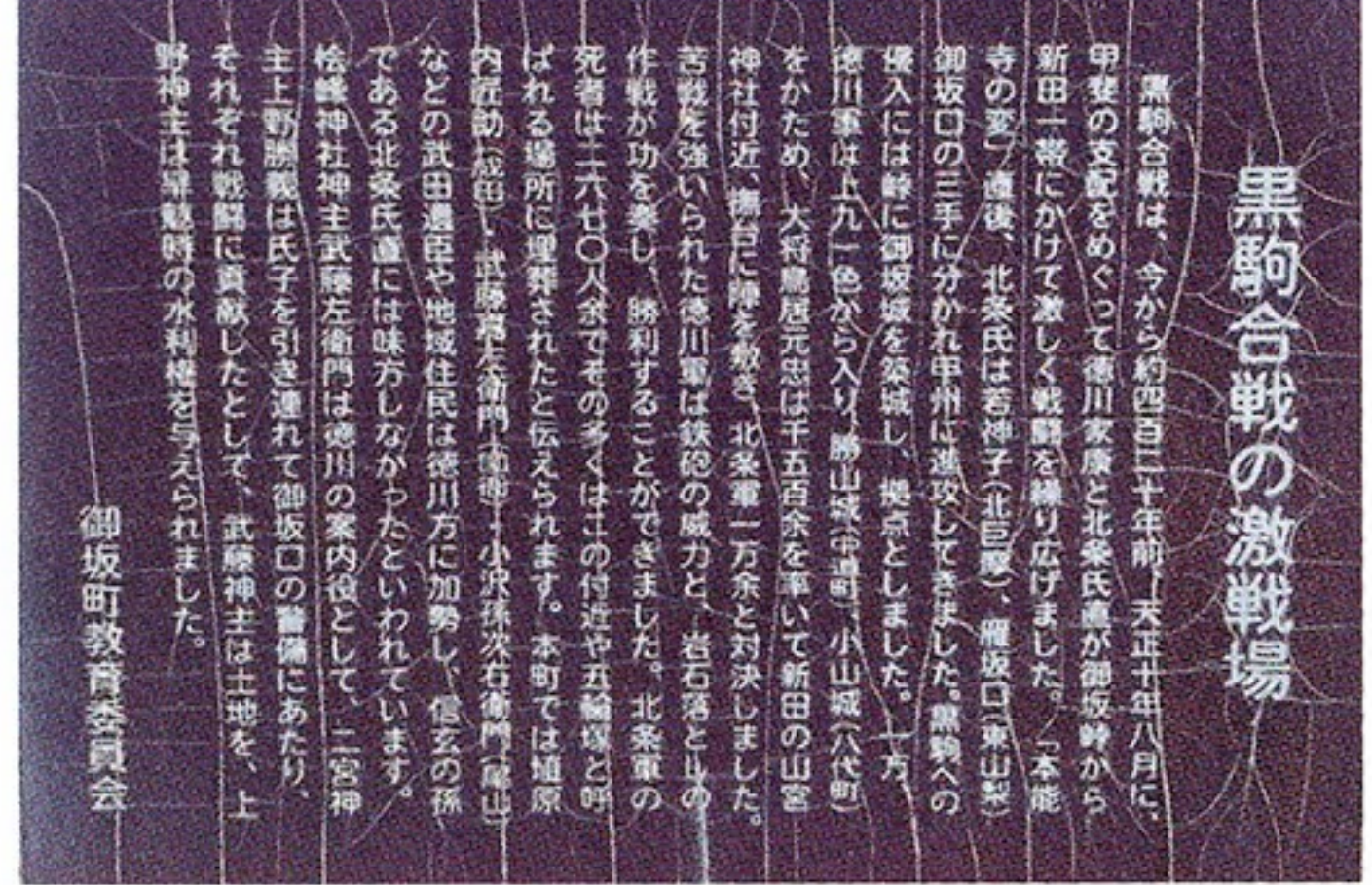
### 黒駒勝蔵 くらこまのかつぞう

没年：明治 4.10.14(1871.11.26) 生年：天保 2 (1831)  
 幕末維新期の侠客 本名小池 勝蔵 甲斐国(山梨県)黒駒村の名主の次男 25歳のとき博徒仲間へ投じて竹居吃安の子分になる。甲斐は吃安と祐典仙之助の抗争の舞台で、吃安刑死後に跡目を継いだ。祐典勢との角逐によって東海道筋に出たところで清水次郎長と激突 以後、幕末博徒抗争史はともに機動力に富んだ黒駒と清水の抗争を軸に展開する。明治 4(1871)年、政府は脱隊と官名詐称の罪をさせて斬首(赤報隊始末)維新の内戦に参画した博徒たちを使い捨てた。



#### 1. 農業法人 エコモス

農産物直売所では地元農家とエコモス共同で栽培した旬の果実や野菜、加工品などの販売をしています。  
 おしゃれな店内で本格イタリアンを楽しめるお店ロトンドを併設



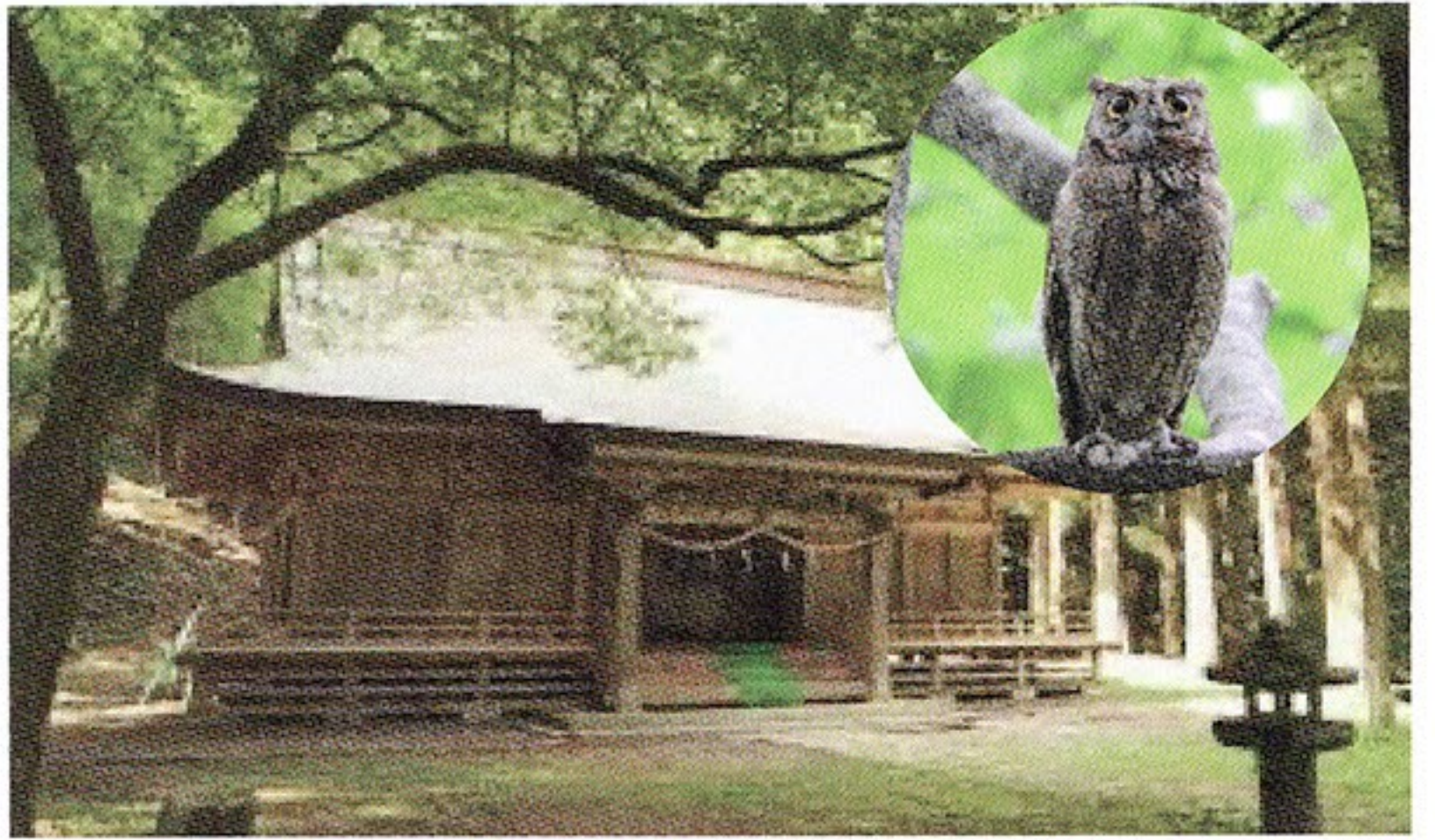
#### 2. 黒駒合戦の激戦場

天正壬午の乱で甲斐をめぐり北条対徳川の間で繰り広げられた激戦地



#### 3. 称願寺 黒駒勝蔵と子分、大岩、小岩の墓が並ぶ

正応 5 年(1292) 黒駒讃岐守の開基、真教上人の開山で鎌倉街道の要所、黒駒に開創した県下最古の時宗の道場です。



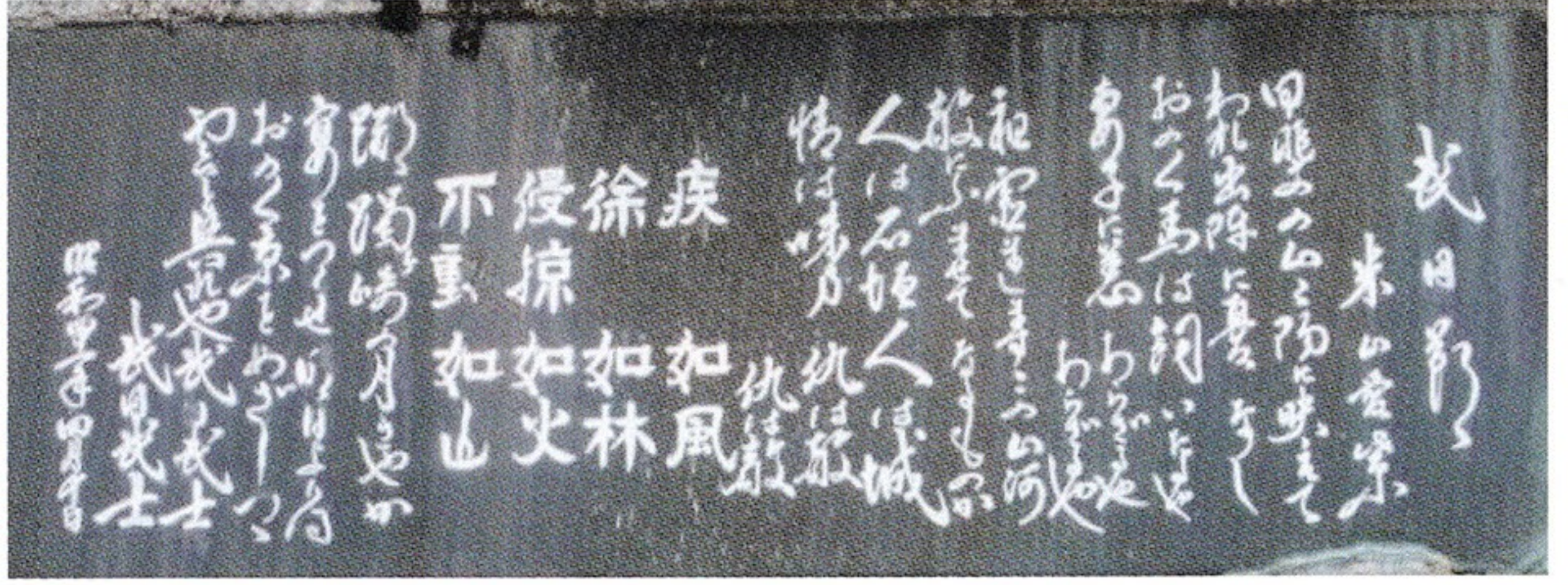
#### 4. 檜峯神社 (ひみねじんじゃ)

釈迦ヶ岳の頂上に山宮があり、江戸時代には神座山業王権現と称していましたが、明治の初めに檜峯神社となりました。「ブッポウソウ」と鳴く鳥がコノハズクであることが初めて確認された地です。



#### 5. 御坂路さくら公園

御坂路さくら公園は約 2000 本の桜の木があり、春は多くの方で賑わっています。



#### 6. 米山愛紫の歌碑

武田節 作詞 米山愛紫 作曲 明本京静 歌唱 三橋美智也